



山本芳照 議員

## 小学校区ごとに整備予定 の防災広場の仕様は

問

19年のタウンミーティングで、各小学校区に1カ所、防災広場整備の方向性が出たが、具体化されたことはあるか(15頁に関連記事)。

### おおむね3年間で 計画に移していきたい

答 市長

20年度内に平島地内で防災機能を強化した公園を具体化していきたい。  
耐震性貯水槽、備蓄倉庫、ヘリポート等を揃えた配置を考えなければならぬ。  
境港の緑地計画である5、400㎡が、今後の各学区の適正規模だと思う。具体的な場所は決まっていない。おおむね3年間で実施計画に移していきたい。

### 弥生より古い白鳥 保育所建て替えを

問

12月議会で、弥生保育所の建て替えは今後3年間で整備したいとの答弁があったが、白鳥保育所は弥生より古い。早急に建て替え計画を明らかにしてほしい。

### 総合計画に位置付け 進めていきたい

答 市長

弥生はスペースが狭い問題があり、優先させてほしい。白鳥の改修は総合計画に位置付け、財政状況も勘案し、できるだけ早く進めていきたい。

### 福祉バス見直しの 考え方を聞く

問

巡回福祉バスについて尋ねる。

- (1) 通勤・通学の利用者数
- (2) 3月11日に実際にバスに乗った際、コース通りに走らなかつた事実がある。実態を定期的に把握する必要があるのではないか。
- (3) 通勤時間帯は駅へ、午前8時30分頃に市役所、海南病院へ着き、それ以降、総合福祉センター等へ利用できるところ見直しを含め、どんな考え方で進めるのかを聞く。

### バス停数縮小を含め 抜本的に改正したい

答 防災安全課長

- (1) 全体人数は把握しているが、駅への通勤利用者数はつかんでいない。
- (2) 三重交通に嚴重に話を

### 流域下水の認可 区域の拡大は

問

- 日光川下流域下水道事業について尋ねる。
- (1) 22年度に予定通り供用開始できるのか。
  - (2) 認可区域の拡大状況は。

### 前ヶ須、鯛浦地区の 一部が手続中である

答 下水道課長

- (1) 22年度の供用開始区域は、平島、鎌島、操出、三稲、稲狐の一部を予定している。
- (2) 国道1号以南の前ヶ須、鯛浦地区の一部で現在、手続をしている段階である。

し、注意を促していきたい。  
(3) 乗降客が実際何人いるかの洗い出しにおいては、バス停数も縮小しながら、より効率的に市民の足として活用できるよう、一度抜本的に改正をしていきたい。